

留学報告書

記入日： 2024 年 8 月 21 日

基本情報	
所属学部・学科	経営学部 経営学科
性別	☒ 男性 ☐ 女性
留学先国	ドイツ
留学期間	2023 年 9 月～ 2024 年 7 月
留学時の学年	2 年生（渡航した時の学年）
帰国年月日	2024 年 7 月 30 日
明治大学卒業予定時期	2026 年 3 月
留学先大学について	
大学名（英文・和文）	英文：Osnabrueck University of Applied Science 和文：オスナブリュック応用科学大学
所属学部またはコース名	経営管理・社会科学部
キャンパスの所在地	Caprivistraße, Campus Westerberg
形態	☐ 国立 ☒ 公立 ☐ 私立 ☐ その他
学年暦（Academic Year）	春学期： 3 月～ 7 月（期末試験期間：6 月中旬から 7 月上旬） 秋学期： 9 月～ 1 月（期末試験期間：1 月中旬から 1 月下旬）
所属学部の学生数	
留学生の割合	

※1 ユーロ=150 円として計算

留学にかかった費用			
項目	現地通貨（）	円	備考
授業料		円	☒ 交換留学のため、留学先への授業料免除
宿舍費	€3221	483, 150	一ヶ月：約 303€(2023 年 12 月までは約 275€)
食費	€3300	495, 000	一ヶ月：300 ほど
通学費	0	1, 500	一ヶ月：学生証で無料。
学校用品	€10	円	
教養・娯楽費	€500	75, 000	
被服費	€200	30, 000	コートなど
医療費	0	円	
保険費		100, 000	保険会社：東京海上日動
渡航費		350, 000	ANA, ルフトハンザ
旅行費		円	留学中に旅した国：ドイツ、オランダ、ルクセンブルク、ベルギー、チェコ、スロバキア、ハンガリー、オーストリア、ポーランド、リトアニア、ラトビア、エストニア、スウェーデン、デンマーク、スロベニア、イタリア
語学学校	0	円	授業料： 宿泊費：
奨学金/助成金		2, 150, 000 円	奨学金：業務スーパー奨学金：合計 185 万 助成金：明治海外留学奨励助成金：30 万

その他	€1114.49	167,174 円	Semester fee: 255×2 学期分 通信代(携帯代): 1 ヶ月€14 GEZ(公共放送受信料): 1 ヶ月€4.59 (1 ヶ月€18.36 を 4 人で分割して支払ったため) 寮のデポジット: €400
合計		448,823 円	(合計は概算です)

渡航について

1) 航空券を購入した時期

☐ 留学先へ出願後 ☒ 入学許可書受領後 ☐ ビザ取得後 ☐ 出発直前 ☐ その他 ()

2) どのように購入しましたか？

HIS の店舗でオープンチケットを購入しました。

3) 渡航経路を教えてください。

(往路) 羽田空港－ フランクフルト空港 (経由) － ミュンスター・オスナブリュック空港
(復路) ミュンスター・オスナブリュック空港－ フランクフルト空港 (経由) － 羽田空港

4) 航空券代金

利用航空会社: ANA、ルフトハンザ

往路: 約 28 万円

復路: 約 7 万円 (帰国便の変更手数料)

合計: 約 35 万円

5) 渡航に関するアドバイスがあればご記入ください。

フランクフルトまで行き、高速列車(ICE or IC)で Frankfurt Flughafen から Osnabrück HBF まで行った方が安く、楽だと思います。ミュンスター・オスナブリュック空港からオスナブリュック駅まで少なくとも 1 時間以上はかかります(バスと電車両方使用)。なので、良く調べてチケットを購入した方が良いです。あと、私はオープンチケットを HIS で購入したのですが、普通の航空券を購入する場合はインターネット経由で購入すると、安く抑えることができると思います。

留学中の滞在先について

1) 種類 (留学中の滞在先)

☒ 寮 ☐ アパート ☐ ホームステイ ☐ その他 ()

2) 部屋の形態

☒ 個室 ☐ 相部屋 (同居人数:)

3) 住居の探し方

☒ 留学先機関が斡旋 ☐ 自分で探す

4) 大学までの利用交通機関と通学時間 (片道)

利用交通機関 ☒ バス ☐ 電車 ☐ 自転車 ☐ 徒歩 ☐ その他 ()

通学時間 (片道) 約 35 分

5) 滞在中の食事について

【平日】

朝: ☐ 寮 ☐ 自炊 ☐ 外食 ☐ その他 ()
昼: ☐ 寮 ☒ 自炊 ☐ 外食 ☒ その他 (食堂)
晩: ☐ 寮 ☒ 自炊 ☐ 外食 ☐ その他 ()

【休日】

朝: ☐ 寮 ☐ 自炊 ☐ 外食 ☐ その他 ()
昼: ☐ 寮 ☒ 自炊 ☐ 外食 ☐ その他 ()
晩: ☐ 寮 ☒ 自炊 ☐ 外食 ☐ その他 ()

6) 滞在先に関する総合的な感想 (これから留学する人のためのアドバイス)

スーパーがたくさんあるので、自炊をすればかなり節約できます。ただし日曜日は基本営業していませんので、買いだめしておくといいと思います。(ごく一部のスーパーを除く)。Mensa (学食) も学

生証の提示で安く食べられます。私の場合だと、mensa で 1 回につき、大体 5～6€ほど払ってました。

現地に関する情報

1) 留学中は病院にかかりましたか？

☐ はい (利用機関名:) ☒ いいえ

2) 大学内の医務室や診療所で医療サービスは受けられますか？

☐ はい ☐ いいえ ☒ わからない

3) 学内外で問題があったときには誰に相談しましたか？

バディや留学生、現地の学生、そしてインターナショナルオフィスなど

4) 留学先大学に相談窓口はありましたか？

☒ はい ☐ いいえ ☐ わからない

5) 現地の危険地域に関する情報はどのように収集し、どう防犯対策をしましたか？

情報収集	☐ 現地コーディネーター ☒ 友人 ☐ ネット (参考サイト:) ☐ その他 ()
------	---

防犯対策	
------	--

6) 実際に盗難等を含む犯罪に巻き込まれましたか？

☐ はい ☒ いいえ

7) 6 で「はい」と答えた方: その際どのように対処しましたか？

8) パソコン、携帯電話、インターネットについて、現地での利用状況はいかがでしたか？

パソコン	パソコンは使えるが、キーボードが違うので、操作が異なる。
インターネット	寮にも大学にも Wifi があります。
携帯電話	Aldi というスーパーで sim を購入し、中でも、サブスクリプション型の Starter set を買いました。使用する際の手続きは少し面倒ですが、大手キャリアよりも安く、同程度のサービスが使用できる点がメリットだと思います。

9) 現地での資金調達はどうに行いましたか？ お勧めの方法があれば紹介して下さい。

日本にいたときに Wise のアカウントを開設し、デビットカードを作ることをオススメします。日本の銀行から wise に日本円を送り、wise 内でユーロに交換。そのままデビットカードを通して使ったり、現金が必要な場合は、後々作る Sparkasse に送金ができます。手数料が日本の銀行に比べて断然に低いので、寮のデポジットなどを送る際にもいいと思います。スーパーやレストランではクレジットカードが使えます。しかし、値段制限(5€以上で使用可など)を設けているお店や現金しか使えないバーやレストランもあります。なので、現金所持は必須です。

10) 日本から持参すべき物があればご記入ください。

日本の調味料 (味付け塩コショウなど)、日本の食事 (お好み焼き粉、鍋キューブなど) 防水機能がついた靴 (※雨の日が多いため)、日本のお菓子 (ブラックサンダーやピュレグミはウケが良かったのでお勧めします)、日本特有の製品やもの (お守り、お箸、折り紙など、※人にあげる用)、医薬品 (パブロンやバファリン、胃腸薬)

進路について

1) 進路

☐ 就職 ☐ 進学 ☒ 未定 ☐ その他 ()

2) 進路選択はいつ・どのようにされましたか？

3) 就職を選択した方は、内定時期とその企業を選んだ理由を教えてください。	
内定時期	
企業名	(差支えなければご記入ください)
業界	
その企業或いは業界を選んだ理由	
4) 就職活動について、留学希望者へ向けたアドバイスをお願いします。	
5) 進学を選択した方は、進学先が決定した時期とそこに決めた理由を教えてください。	
進学先決定時期	
進学先	(差支えなければご記入ください)
その進学先を選んだ理由	
6) 進学について、留学希望者に向けたアドバイスをお願いします(試験対策など)。	
7) その他を選択した方は、今回の留学経験がご自身の進路選択にどのような影響を与えたかご記入ください。	

留学に関するタイムチャート

2022年6月～10月 募集要項公開～選考試験日	HP や事務室、先輩などから留学情報収集、TOEIC の勉強
2022年11月～2023年3月 合格発表後～出願準備期間	出願のための準備 パスポート申請
2023年4月～7月 出願後～渡航の準備	航空券の購入 寮や授業の申し込み デポジットの送金
2023年8月 留学開始直前	Semester fee の支払い

2023年9月 留学開始	オリエンテーション、授業開始
2023年9月 ～2024年7月 留学中	試験勉強、レポート
2024年8月 帰国後	帰国

留学体験記

あなたが「留学」という道を選択した理由を教えてください。	
若い間に日本以外の国に行って、外の世界を見に行きたいと思っていました。そして、世界中から集まる優秀な生徒との会話を通して、自分の価値観をより新しく、より強固なものにしたいとも思っていたことも理由の1つです。さらに、将来やりたいことがまだ決まっていなかったので、留学を通して新しい自分の可能性を見出したかったです。	
語学について	
受験した語学能力試験	☐ TOEFL-iBT ☒ TOEIC ☐ IELTS ☐ その他（試験名： ）
ご自身の英語力向上に効果があった勉強方法	英語のYouTubeを何度も見て、つぶやく。日本にいる留学生や外国人と会話をする。
総合的なアドバイス	継続していくことがものすごく重要です。なので、自分が続けられるやり方で英語に触れていくことを強く推奨します。
この留学先を選んだ理由を教えてください。	
あまり家庭が裕福ではないため、比較的生活費が安く、英語が使われている国を探していました。そこで、私の条件にピッタリと合ったのがドイツでした。	
大学（キャンパス）と学生の雰囲気を教えてください。	
大学（キャンパス）	とても開放的で、自然豊かな場所です。キャンパス内で犬の散歩をしている人もいます。
学生	とても生き生きとしています。とても明るい性格の人が多いです。しかし、少しシャイな生徒もありますが、自分側から話しかけると、すぐに打ち解けるので、性格の良い生徒が多い印象でした。
現地での交友関係について教えてください。	
正規学生との交流	授業で会うことが一番多かったです。
留学生との交流	とても盛んだと思います。留学生のグループの中にいることが多かった気がします。
留学先大学主催のイベントについて教えてください。	
オリエンテーション、カルチャーイベント、Block woche, Terrasennfest などあります。	

課外活動について教えてください。
日本文化や日本の食事を体験してもらうイベントを開催した。
一日の課題の量を教えてください。
そこまで多くなかったです。予習程度でした。
期末試験について教えてください。
少し難しく感じました。授業によるとと思いますが、試験への準備にはかなりの時間を要すると思います。授業に出ても理解ができないことが多々あったので、毎回の授業に出席し、その場で理解ができない所をなくしておく、良いと思います。
留学先で直面した困難（壁）について教えてください。
授業で先生の話す内容が理解できなかったこと。
これから「留学」を考えている人へメッセージをお願いします。
日本以外の国で生活することで、あなたの考え方自体がかなり変わってくると思います。そしてキャリアに対する可能性も広がってくるでしょう。私は人生の中において、ドイツで過ごした約1年間でものすごく最高潮に楽しかったし、ものすごくいろんなことを考えさせられ、多くのことを吸収しました。他国の人と関わることが自分自身の成長に確実に結びついていきます。「オスナに住む」という大きなチャレンジをぜひ検討してみてください。

留学先で履修した授業科目

記入日： 2024 年 8 月 14 日

学習レポート（留学先で履修した科目ごとに記入してください）

1) 留学先	オスナブリュック応用科学大学
2) 留学先で取得した単位数	60 ECT
3) 本学で認定された単位数	☐ 単位 ☒ 現在単位認定中（認定予定の単位数： ） ☐ 単位認定はしません （理由： ）
4) 留学先で履修した科目について	
履修した授業科目名①	
Enterprise and Globalization	
科目設置学部	International Management (IM)
履修期間	Winter Semester
留学先の単位数	5 ECT
帰国後の単位認定	☒ 単位認定※本学で認定された単位数を書いて下さい。 ☐ 単位認定しません
授業形態	☒ 講義形式 ☐ チュートリアル ☐ その他（ ）
授業時間数	1 回 90 分の授業が週 1 回
担当教授	Prof. Dr. Peter Mayer, Dr. Trung Quang Dinh
授業内容	企業のグローバル化に関する内容を学んだ。
試験・課題など	Exam 50%, Assignment 50%
感想を自由記入	ドイツ人の学生よりも留学生の方が多く履修していたので、かなり特殊だったと感じています。先生は生徒の意見をすごく聞きたがるので、能動的な授業でした。
履修した授業科目名②	
Management Concept	
科目設置学部	International Management (IM)
履修期間	Winter Semester
留学先の単位数	5 ECT
帰国後の単位認定	☒ 単位認定※本学で認定された単位数を書いて下さい。 ☐ 単位認定しません
授業形態	☒ 講義形式 ☐ チュートリアル ☐ その他（ ）
授業時間数	1 回 150 分の授業が週 1 回
担当教授	Ravinder Kaur-Lahrmann
授業内容	経営における基本的な概念やストラテジーを学んだ。
試験・課題など	Exam 50%, Group presentation 50%
感想を自由記入	オスナの授業の中でも一番難しい授業でした。毎授業、内容を理解するのにとても苦労しました。初めて聞く英単語もたくさんあり、一番しんどかったです。

履修した授業科目名③	
Cultural Management	
科目設置学部	International Management (IM)
履修期間	Winter Semester
留学先の単位数	5 ECT
帰国後の単位認定	☒ 単位認定※本学で認定された単位数を書いて下さい。 ☐ 単位認定しません
授業形態	☒ 講義形式 ☐ チュートリアル ☐ その他 ()
授業時間数	1 回 150 分の授業が週 1 回
担当教授	Ravinder Kaur-Lahrmann
授業内容	経営管理における文化の違いの特徴や専門的な分類などを学ぶ。
試験・課題など	Exam 40%, Assignment 50%, Mini Report 10%
感想を自由記入	内容がとても興味のある分野だったので、受けていてとても楽しかったです。グループワークも何回もあり、授業自体は個人的に満足していました。しかし、assignment はかなり重かったので、苦しかったです。
履修した授業科目名④	
International Event Market	
科目設置学部	International Management (IM)
履修期間	Winter Semester
留学先の単位数	5 ECT
帰国後の単位認定	☒ 単位認定※本学で認定された単位数を書いて下さい。 ☐ 単位認定しません
授業形態	☒ 講義形式 ☐ チュートリアル ☐ その他 ()
授業時間数	1 回 150 分の授業が週 1 回
担当教授	Prof. Dr. Kim Werner
授業内容	行事やイベントについてのマーケティングや経営を学ぶ。
試験・課題など	Video presentation 30%, handout 10%, Assignment 60%
感想を自由記入	オスナで受けた授業の中で一番に面白かったです。先生はとても明るい方で、質問にも丁寧に答えてくれました。ビデオの編集が厄介だったけど、先生からとても評価の高いフィードバックをもらったときは嬉しく思いました。
履修した授業科目名⑤	
Procurement, Production and Logistics	
科目設置学部	International Management (IM)
履修期間	Winter Semester
留学先の単位数	5 ECT
帰国後の単位認定	☒ 単位認定※本学で認定された単位数を書いて下さい。 ☐ 単位認定しません
授業形態	☒ 講義形式 ☐ チュートリアル ☐ その他 ()
授業時間数	1 回 225 分の授業が週 1 回

担当教授	Prof. Dr.Hans-Gerhard Wachsmuth
授業内容	調達における考え方やストラテジー、そして計算手法を学んだ。
試験・課題など	Exam 100%
感想を自由記入	先生がスライドに書いている内容を説明するようなスタイルの授業でした。先生はスライドを共有してくれないので、タイピングが得意な人はすごく有利になると思います。
履修した授業科目名⑥	
German A1.2	
科目設置学部	International Management (IM)
履修期間	Winter Semester
留学先の単位数	5 ECT
帰国後の単位認定	☒ ☐ 単位認定※本学で認定された単位数を書いて下さい。 ☐ 単位認定しません
授業形態	☒ 講義形式 ☐ チュートリアル ☐ その他 ()
授業時間数	1 回 195 分の授業が週 1 回
担当教授	Laetitia Godineau
授業内容	ドイツ語の基本文法や単語を英語で学ぶ。
試験・課題など	First test(10%), Oral examination(25%), Final Exam(50%), Writing Assignment(15%)
感想を自由記入	ドイツ語を英語で学んだので、英語でどのように説明するのかという所にすごく学びがありました。明治ではドイツ語選択だったので、すでに知っている内容ばかりだったが、留学生と教え合ったりした時間はとても貴重だと感じました。先生はとても優しくかったので、ドイツ語を履修する予定の方にはオススメです。
履修した授業科目名⑦	
Statistics	
科目設置学部	International Management (IM)
履修期間	Summer Semester
留学先の単位数	5 ECT
帰国後の単位認定	☒ ☐ 単位認定※本学で認定された単位数を書いて下さい。 ☐ 単位認定しません
授業形態	☒ 講義形式 ☐ チュートリアル ☐ その他 ()
授業時間数	1 回 210 分の授業が週 1 回
担当教授	Prof. Dr. Danijela Markovic-Bredthauer
授業内容	統計学の基本的な内容を英語で学ぶ。
試験・課題など	Assignment 50%, Exam 50%
感想を自由記入	基本的な統計学の内容を英語で学んでいました。試験は時間が足りなくてすべての問題を解くことは難しいですが、課題をしっかりと提出していれば、大丈夫だと思います。
履修した授業科目名⑧	
Societal Perspective on Sustainable Development	
科目設置学部	International Management (IM)
履修期間	Summer Semester

留学先の単位数	5 ECT
帰国後の単位認定	☒ ☐ 単位認定※本学で認定された単位数を書いて下さい。 ☐ 単位認定しません
授業形態	☒ 講義形式 ☐ チュートリアル ☐ その他 ()
授業時間数	1 回 150 分の授業が週 1 回
担当教授	Prof. Dr. Johannes Hirata
授業内容	サステナブルな観点からみた経済学を学ぶ。
試験・課題など	Exam 100%
感想を自由記入	基本的に、先生がスライドに書いてある内容を具体的な例を用いて説明してくれます。しかし、新古典派経済学がベースとなる授業でしたので、経済学や数学が得意な方にはオススメの授業です。ただし、毎回授業のテーマごとに論文または記事を読んで、事前に出された問題に答える必要があるし、その内容がテストに直結するので、予習や復習が必須となります。

履修した授業科目名⑨

Logistics, Procurement and Production

科目設置学部	International Management (IM)
履修期間	Summer Semester
留学先の単位数	5 ECT
帰国後の単位認定	☒ ☐ 単位認定※本学で認定された単位数を書いて下さい。 ☐ 単位認定しません
授業形態	☒ 講義形式 ☐ チュートリアル ☐ その他 ()
授業時間数	1 回 225 分の授業が週 1 回
担当教授	Prof. Dr. Hans-Gerhard Wachsmuth
授業内容	物流の管理や、管理時に必要なコンセプトと計算方法を学ぶ。
試験・課題など	Exam 100%
感想を自由記入	授業の時間がとても長く、先生がずっと話すタイプの授業でした。しかし、正規学生の必修科目なので、正規で留学している生徒とかと関わる機会が何回もあり、結果的には履修してよかったと思っています。

履修した授業科目名⑩

English 3

科目設置学部	International Management (IM)
履修期間	Summer Semester
留学先の単位数	5 ECT
帰国後の単位認定	☒ ☐ 単位認定※本学で認定された単位数を書いて下さい。 ☐ 単位認定しません
授業形態	☒ 講義形式 ☐ チュートリアル ☐ その他 ()
授業時間数	1 回 90 分の授業が週 2 回
担当教授	Philip O'Dwyer, Tony Hooper
授業内容	ビジネスに関するテーマを英語で学ぶ
試験・課題など	Presentation 25%, Mid-term Exam 30%, Final Exam 20%, Mini-Meeting 25%
感想を自由記入	授業の難易度は比較的優しく、楽しかったため、この授業を受けるのがとても楽しかったです。ただし、ほとんどの生徒がドイツ人だったり、留学生に興味のない生徒が多かったりしたため、コミュニケーションや友達作りではすごく苦労しました。

履修した授業科目名⑪	
Corporate Finance	
科目設置学部	International Management (IM)
履修期間	Summer Semester
留学先の単位数	5 ECT
帰国後の単位認定	☒ 単位認定※本学で認定された単位数を書いて下さい。 ☐ 単位認定しません
授業形態	☒ 講義形式 ☐ チュートリアル ☐ その他 ()
授業時間数	1 回 210 分の授業が週 1 回
担当教授	Dr. Jennifer Winsor
授業内容	会社のファイナンシャルの仕組みや資金調達における戦略、経済的付加価値の計算方法について学習した。
試験・課題など	Midterm exam 50%, Group Video Presentation 50%
感想を自由記入	かなり内容が難しかったです。基本的なファイナンスの知識がないと、授業全体を理解するのは難しいと思います。テストも難しかったです。授業も先生がずっと説明するようなタイプの授業でした。内容がわからない、かつ、複雑な計算が出てくるので、テスト前の授業とかはかなり苦痛に感じ、気力を失いかけましたが、なんとか生き延びたという感じです。
履修した授業科目名⑫	
Information Management	
科目設置学部	International Management (IM)
履修期間	Summer Semester
留学先の単位数	5 ECT
帰国後の単位認定	☒ 単位認定※本学で認定された単位数を書いて下さい。 ☐ 単位認定しません
授業形態	☒ 講義形式 ☐ チュートリアル ☐ その他 ()
授業時間数	1 回 180 分の授業が週 1 回
担当教授	Prof. Dr. Christian Gerth
授業内容	コンピュータシステムがどのように機能するのか、また、SQL の基本概念を理解し、シナリオとスプレッドシートをどのように作成するのかを学んだ。
試験・課題など	Exam 100%
感想を自由記入	ビジネスに実用的な IT 系の授業を期待していたのですが、内容はそれとは程遠かったと思っています。そして、すごくつまらなかったです。コンピューターを常時使うのにもかかわらず、筆記テストでコードを書いたりしないといけなかったし、試験自体も難しめでした。